



としょしつ だより

令和3年12月
奥田北小学校図書室
NO. 8

今年も残りわずかとなりました。今年も、たくさんのことを経験したり、いろいろなことに挑戦したと思います。

来年は「寅年」で、同じ寅年でも「壬寅」といってやさしい寅のようです。みなさんにとっても、やさしさにあふれた年になるといいですね。



お知らせ

12/15(水) 本の貸し出しは終わりです

12/17(金) 必ず本を返しましょう

12/22(水) } 冬休みの本の貸し出しをします
12/23(木) }

1/11(火) 始業式 借りた本を持ってきましょう

本を返し終わっていないと、借りることができません。必ず、返す日を守りましょう。一人2冊まで借りることができます。

冬休みもたくさん本を読みましょう。



じん けん しゅうかん

人権週間



12月4日～10日は、人権週間です。

1948年に「世界人権宣言」が国際連合総会で採択され、1950年に12月10日を「人権デー」と決めました。日本では、毎年12月10日を最終日とする1週間(12月4日から10日まで)を、「人権週間」と定めています。

図書室に、人権などに関する本の展示もしてあるので、ぜひ読んでみてください。





あたらしい本のしょうかい

『しろくまのパンツ』 ^{つべら つべら} tupera tupera / 作 (ブロンズ新社)



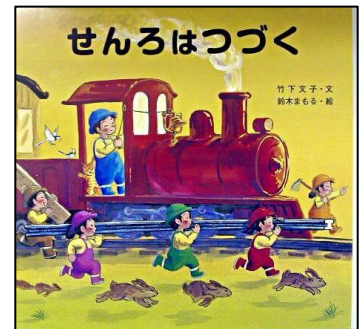
しろくまさんが、パンツをなくして困っています。仲良しのねずみさんが、一緒に探してくれることになりました。
しろくまさんのパンツ、どこにあるのでしょうかね。



『せんろはつづく』 ^{たけした ふみこ} 竹下文子 / 文・^{すずき} 鈴木まもる / 絵
(^{きん ほしや} 金の星社)

せんろをどんどん繋いでいきます。もっともっと進んでいくと山がありました。さあ、あなたならどうする？

『せんろはつづく にほんいっしゅう』もいろいろな列車が出てきて楽しいです。



『日本人の知らない日本語』 ^{へびぞう} 蛇蔵・^{うみの なぎこ} 海野凧子 / 著
(^{か ど か わ} KADOKAWA)

なぎこさんは、日本語学校で外国の人たちに日本語を教えます。言葉の違い、文化の違いに驚くこともたくさんあり、改めて日本のことを再発見する出来事も多くあるそうです。四コマ漫画も描いてあって、思わず笑ってしまうこと間違いなしです。

『デュパン 世界の名探偵 1』 ^{せかい めいたんてい} エドガー・アラン・ポー / 作
^{とがわ やすのぶ} 戸川安宣 / 訳、^{はみ} はみ / 絵 (ポプラ社)

不思議な密室殺人事件が起きました。たくさんの人の証言はありましたが、犯人が分からず、警察もお手上げでした。そこで名探偵デュパンの登場です。

ポーが生み出したデュパンは、名探偵の第一号と言われていました。校長先生おすすめの本書『少年探偵シリーズ』の作者「江戸川乱歩」はポーの名前をもじって付けられたそうです。(何回も続けて、名前を言ってみてください)

